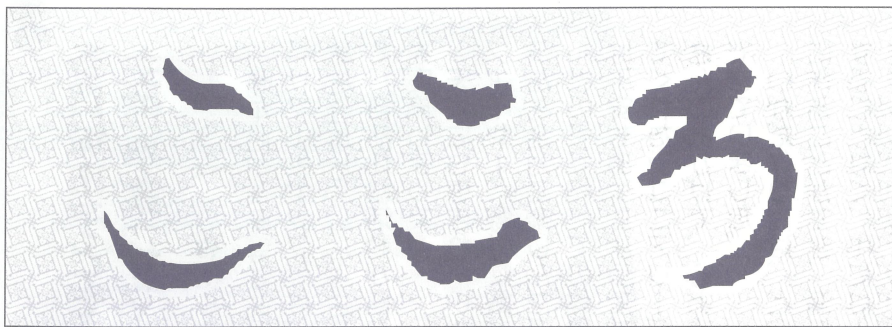




No. 63 令和6年11月1日

編集・発行

青少年健全育成多賀城市民会議
(多賀城市教育委員会生涯学習課内)

TEL022(368)2444

多賀城市子ども会育成連合会
(多賀城市中央公民館内)

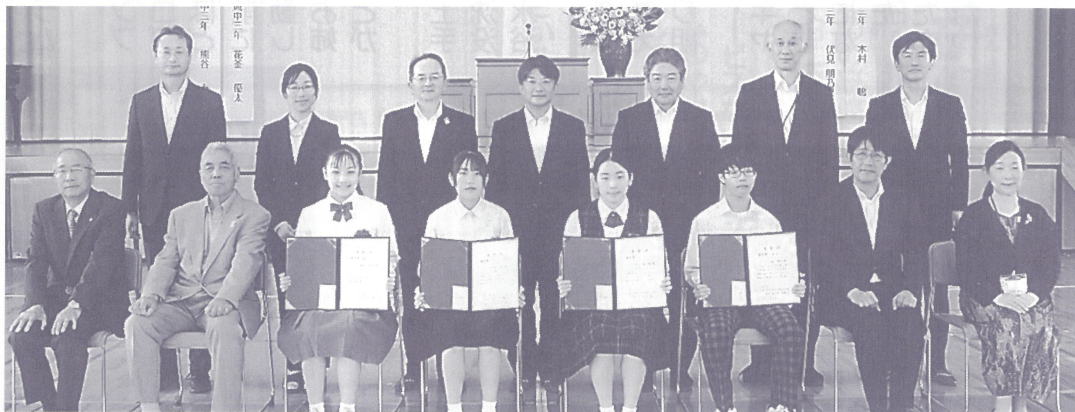
TEL022(368)0133

令和6年度「少年の主張」多賀城市大会

6月7日(金) 多賀城中学校を会場に開催



<優秀賞>



笑顔でいること

東豊中学校3年 熊谷 有栖

小学校で始めたチアダンス。きっかけはメンバーたちの笑顔。いつか私も笑顔で人を元気にしたいと思うようになるが、難しくなっていく振付に笑顔の余裕がない。あるイベントで「私達まで笑顔になった。」と掛けられた言葉に「自分が人を笑顔にできる」という大きな実感を得て、笑顔でいることの大切さ・笑顔がもたらす力に気付いた。

笑顔でいれば、人から褒められ認められる、自分自身がポジティブになれる、笑顔は伝わり人から人へ広がっていく。コロナが5類になり、マスクを外した今だからこそ笑顔でいれば、もっと素敵な日常になる!

【審査員長講評(抜粋)】

有栖さんの主張は、笑顔でいることの大切さに加え、自分から行動を変えていくことの大切さを訴えているように感じます。そして、自分の笑顔が広がっていき、そのことが社会を明るくしていく、そういう役割を担っていきたいという前向きな気持ちが伝わってきました。...

令和6年度は495名の参加をいただき、今年度も素晴らしい大会になりました。

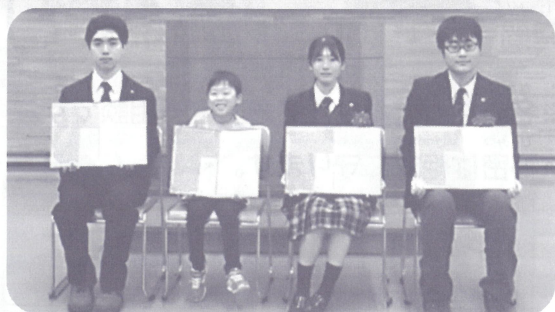
「発表者の皆さんには『ありがとうございました』と伝えたいです。…何より皆さんから、エネルギーをいただいたような気持ちです。…代表として発表したことが、まず、素晴らしい。自分の思いを、声に出して伝えること、それだけで価値があると思います。…4人の皆さんの発表には、自分を成長させることだけではなく、世の中をより良くしたいという思いも感じられました。そんな思いを今すでに抱えているということに心から敬意を表します。」

(審査員長 多賀城東小学校 三塚隆洋校長先生)

聴衆として参加した多賀城中学校の生徒の皆さんも、大変立派でした。発表者の意見に真剣に耳を傾け、大きな拍手を送ってくれました。

なお、優秀賞の東豊中学校3年熊谷有栖さんは、7月2日(火)に利府町立利府西中学校で行われた仙台地区大会に出場し、優良賞を受賞しました。(4面に続く)

☆ 令和5年度 善行者表彰 ☆



令和6年2月7日(水)、青少年善行者表彰を行いました。
他の模範となる行動としてその功績をたたえました。

《通学路と公園のごみ拾いなど地域のための活動》

○城南小学校 小暮 朝さん

《長年にわたるボランティア活動》

○ジュニアリーダー「エステバン」

阿部 怜奈さん、後藤 和真さん

河野 通弥さん



多賀城市子ども会育成連合会 主催事業「サマーキャンプ」

令和6年7月20日～21日

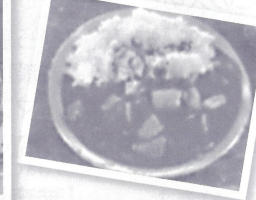
昨年に引き続き2回目の開催となった「サマーキャンプ」は、宮城県松島自然の家を会場に、一泊二日のキャンプを通じて、自然体験活動が盛り沢山のプログラムを実施しました。

天候にも恵まれ、いかだ作りやキャンプファイヤー、野外炊飯など、全てのプログラムを全力で楽しんだ子どもたちは、ほとんどの子が初めての体験ばかりで出発前には不安もあったようですが、一緒に活動してくれたジュニアリーダーのお兄さんお姉さんのおかげで、心おきなく楽しむことができていました。

いかだ作りでは、どの班のいかだも上手に作ることができ、海に出航した後も沈没することなく、中には人生初めての海水浴を楽しんでいる子もいました。

キャンプファイヤーでは、初めて見る大きな炎に圧倒されながらも、みんなで考えたスタンツやレクダンスを全力で取り組み、素敵な笑顔を見せていました。

参加した子どもたちは「また来年もキャンプに来たい!」と語り、高学年の子どもたちは「将来自分もジュニアリーダーになつてみたい!」と語る子も沢山いました。「サマーキャンプ」に参加した子どもたちにとって、夏休みの最高のスタートとなったようです。



小学生・中学生のみなさんへ

【こどもナヤミ相談】 ☎368-2457

☆ 相談曜日 月・火・水・木・金

☆ 受付時間 あさ10:00 ～ ゆうがた16:00

※名前など言わなくてもできる相談です。

※秘密は絶対に守ります。

【保護者・高校生の方は…青少年育成相談へ】

青少年問題・悩みなど ☎368-2457

○電話相談 月曜～金曜 10:00～16:00

○面接相談 毎週火曜 10:00～15:00

多賀城市青少年育成センター
(多賀城市教育委員会生涯学習課内)



【沢登り】

【キャンドルサービス】



【野外炊飯】



ジュニアリーダー 初級研修

令和6年7月30日～31日

ジュニアリーダー初級資格を得るための研修を花山青少年自然の家を会場として二泊二日を実施しました!!

沢登りや野外炊飯や、キャンドルサービスなどを行ったり、レクリエーションゲームのやり方を学びながら、ジュニアリーダーとしての技術を習得し、新たに15人のジュニアリーダーが誕生しました!!

今後の地域での活躍にご期待ください!!



多賀城市ジュニアリーダー「エステバン」への派遣依頼 絶賛募集中!!

市内各地区子ども会イベントを始めとする様々な子ども向けイベントにジュニアリーダーを派遣することができます!!



HPIはこちらから

詳しく知りたい方は下記までお問合せください。

「エステバン」事務局（中央公民館）

☎022-368-0133

令和6年度「少年の主張」多賀城市大会～それぞれの想いや決意を堂々と発表しました！～

【優秀賞】 笑顔でいること

【優良賞】 今を生きる私達に必要なこと

「悩みの答え」

「継 承」

東豊中学校学3年

第二中学校3年

高崎中学校3年

多賀城中学校3年

熊谷

木村

伏見

花釜

有栖 さん（仙台地区大会出場）

鳴 さん

朋乃果 さん

優太 さん



<<<<<優良賞！頑張りました>>>>>

今を生きる私達に必要なこと

第二中学校3年 木村 鳴

「メイクをしている男は男じゃない。」という言葉に機に「男性がメイクをしてはいけないの？」と疑問に思い、メイクと性別について考えるようになった。

小学校6年の頃の初化粧での実感、中1の授業で男女関係なく好きな一人称（私、僕、俺など）を使っていいはずだと主張したクラスメイト、魅力ある大事な人とは男女の枠を取り払って仲良くしている中学3年の体験を通して、「ジェンダーレス」に共感するようになった。

そして、今を生きる私達に必要なことは、多様性を認め合いお互いを尊重し合うこと、みんなが様々な自分の力を発揮し社会に貢献していくこと。私は、男女関係なく、その人自身を輝かせるメイクに関わる仕事に就き社会に貢献していきたい。

【審査員長講評(抜粋)】

「多様性を認めることが大切」そんな言葉が、今、世の中にあふれています。…鳴さんの発表は、男女の性差別をなくすことを訴えるにとどまらず、一人一人が伸び伸びと自分らしさを発揮することで、その人が社会に貢献できるようになることの大切さに気付いているところが素晴らしいと思います。さらに、自分らしさを表現する応援のために、メイクに関する仕事に就きたいという、その志も素敵だと思います。どうか、鳴さん、誰かを輝かせることと同時に、自分の内面も美しく磨いていってくださいね。



「悩みの答え」

高崎中学校3年 伏見 朋乃果

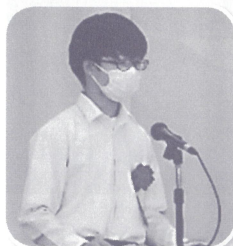
3歳の頃から始めた水泳、コーチの「全国に行ける可能性がある！」との言葉を胸に練習に励み、将来の夢は「水泳選手」。ところが、スランプと、プレッシャーから、努力が報われた感動よりも辛く苦しいことの方が多く、「水泳に行きたくない」「泳ぎたくない」と泳ぎながら泣くことも。これからも頑張る続けるか、それとも新しいことに挑戦するか、悩む日々。

そんなとき、KPOPに影響されて大好きになったダンスをしていると「体の使い方が上手だね」という友達の言葉に、「水泳を頑張ってきたおかげだ」「今までの練習や苦悩は無駄じゃなかった」と思い直すことができた。これまで支えてくれたKPOP、「高校ではダンスに挑戦したい。」という気持ちに。悩みは完全に消えないが、「いま頑張っていることは、私のこれからに繋がっている。そう信じて頑張ること。」が、今の私の答え。

そんなとき、KPOPに影響されて大好きになったダンスをしていると「体の使い方が上手だね」という友達の言葉に、「水泳を頑張ってきたおかげだ」「今までの練習や苦悩は無駄じゃなかった」と思い直すことができた。これまで支えてくれたKPOP、「高校ではダンスに挑戦したい。」という気持ちに。悩みは完全に消えないが、「いま頑張っていることは、私のこれからに繋がっている。そう信じて頑張ること。」が、今の私の答え。

【審査員長講評(抜粋)】

…あふれ出た様々な感情は、高いレベルでチャレンジしてきたからこそ、そして1つのことに懸命に取り組んだ人だからこそ得られたものだということがよく分かります。…「成功」って…、「幸せ」って…、「価値のある人生、生き方」とは…、そんな究極の問いを投げかけられているようにも思いました。…その経験がこれからの自分につながる、そういう境地になれる中学生、頭が下がります。多感な時期を過ごす中学生の皆さんは、…発表を聞いて、きっと自分にしか分からない悩みを抱え、答えを探してもがいている姿に共感したのではないかと思います。…朋乃果さんは、…1つの答えとして新しいことにチャレンジする選択をしました。そのチャレンジを心から応援します。



「継 承」

多賀城中学校3年 花釜 優太

通っている中学校の応援エール、「継承」について考えさせられた出来事が…。今から1年前の体育祭、「代々受け継がれてきた応援エールを次の世代へと継承して欲しい」、3年生の先輩方の言葉と披露してくれた応援エールは、圧巻の一言に尽きるものだった。息の合った掛け声、キレのある動き、先輩方の真剣な表情、「この伝統を途切れさせたくない。」という熱い思いが伝わってきて、心に強く残るものとなった。継承されてきたことには一人一人の想いが込められているということ、実感することができた。継承は、尊いもの。

今年3年生となり、受ける側から託す側に。応援エールを後輩に引き継いだ経験はいつまでも心に残り、大きな誇りを感じている。これからも、先輩方がつないできた伝統を絶やさないう、継承して欲しい。先輩方が誇りを持って「継承」してきた応援エールが、いつまでも多賀城中学校に響き渡ることを願う。

【審査員長講評(抜粋)】

…「自分も同じ思いだ」と感じながら聞いている生徒の皆さんも多かったと思いますし、この発表を聞いて、改めて多賀城エールの価値や、それを継承していくことの大切さに気付いた人もいたのではないかと思います。…きつと、優太さんは、これからも多賀城中学校で学んだことを誇りに思いながら生活するでしょうし、新しい物だけに飛びつくのではなく、古くからあるもの、その中の教え、そういうものを大切にしたいという気持ちをもって生活していくのではないかと思います。…多賀城創建1300年、…歴史を刻み、伝統を受け継ぐこと、未来につないでいくことの大切さを訴える発表は、この記念すべき年の発表にふさわしいものでした。